

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(第2区 川口市の一部区域)

埼玉県選挙管理委員会

I am JAPAN ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

1の柱 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 現場の人が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2の柱 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が生命線
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 安心医療で健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3の柱 日本人を育む
～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき月10万円
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授けたいと思える環境をつくります。

8 受験戦争からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

かんのしずか
参政党公認

プロフィール 1988年生まれ。埼玉県川口市出身。鳩ヶ谷小、京華女子中、県立川口高、十文字学園女子大卒。小学校教員として11年勤務。ブラジルで日本文化と教育活動に携わる。元川口市議会議員。地域の声を国政に届けるため、参政党より立候補。

比例は参政党 とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから!



国民民主党 みんな 36才新しい力! 細谷はやと 3つの政策

細谷はやと プロフィール

- 1990年1月生まれの36歳。川口市幸町在住。
- 見沼中、浦和高、東京大、オックスフォード大院卒。高校はカヌー部で戸田公園が練習場、大学時代は予備自衛官。
- 好きなものは山登り、カレー、お米。
- 洗濯と皿洗いが得意。
- 2014年から外務省に勤務。アジア外交、安全保障や経済連携を中心に日本の国益のために働く。1週間不眠不休で働き、眠るまで自分の手をコピーしてしまっていたことも。
- 2023年から商社に勤務。東南アジアの離島や山奥で水道・電力インフラを開発。

最新活動情報は公式サイト・SNSで更新中!

公式サイト X Instagram Youtube

1 生活を豊かにし 未来をつくる政策

- 税や社会保険の負担軽減で手取りをもっと増やします。
- 年少扶養控除の復活等を通じた少子化対策に取り組めます。
- 定年の延長で、まだ働きたい人の活躍の場を増やします。
- 教育国債の発行で財源を確保し、現役世代の手取りを削る現状を見直します。
- 医療・介護職の給与を増やし、支える人が報われる社会を作ります。

2 外国人に関する政策

- 適切な入国・在留管理を通じて川口市を含めた地域の不安を取り除きます。不法滞在や不法行為は許しません。
- 「郷に入っては郷に従う」をモットーに、外国人が地域のルールを守り、日本社会に溶け込めるような支援を推進します。

3 外交・安全保障を含む 国家の基本政策

- 防衛費の適切な支出により、自衛隊の装備・体制を強化します。
- インテリジェンス体制の構築や外国人土地取得の規制により、日本の国土への脅威を低減します。
- 世界における日本のプレゼンスを今後も維持していくことを目指し、安保理を含む国連改革を推進します。
- 戦後100年を見据え、現在の日本の状況に合った憲法のあり方を考えていきます。

細谷 はやと
国民民主党公認 衆議院議員候補
ほそや

外務省・商社の経験を活かし
即戦力で日本を強く!

私たちが
応援して
います!



衆議院議員
国民民主党代表
玉木 雄一郎



参議院議員
国民民主党幹事長
榛葉 賀津也



参議院議員
前埼玉県知事
上田 清司

新藤義孝プロフィール

新藤 義孝プロフィール

- 1958年1月 埼玉県川口市生れ。明治大学卒業
(母方の祖父は硫黄島最高司令官 栗林忠道陸軍大将)
- 衆議院議員 当選9回 自由民主党
- 自民党 組織運動本部長、外国人政策本部長
憲法改正実現本部・事務総長
宇宙・海洋開発特別委員長、領土特命委員長
ネットサポーターズクラブ初代代表(設立者)

議連 (超党派) 領土議連会長、硫黄島問題懇話会幹事長
内閣 経済再生担当大臣 [岸田内閣]
総務大臣、[第2次安倍内閣]
経済産業副大臣、外務大臣政務官、総務大臣政務官

国会 裁判官訴追委員長
衆議院 憲法審査会・与党筆頭幹事、外務委員会・筆頭理事

●私の日頃の活動や資料・動画は新藤義孝のSNSをご覧ください。

公式ウェブサイト www.shindo.gr.jp



川口の暮らしを、国政につなぐ。

「川口の声を聴き、日本の元気をつくる」
川口の声を国へ。国の力を川口へ。
川口で生まれ、川口市役所で働き、地域の現場を知り尽くしてきた経験をもとに、市民の声を政策として形にします。

物価高対策を、暮らしの実感に。
子育て世代の声を、カタチに。
安心・安全を、国の責任で。

「世界と向き合い、日本を前へ」
国際社会が不安定さを増す中、日本が信頼される国であり続けることが、結果として地域の暮らしを守る力になります。防衛と安全保障。世界と向き合いながら、日本を前へ進めます。

物価高、子育て不安、治安への懸念。
いま、川口の暮らしは大きな転換点にあります。
私は国政の場で一貫して、「暮らしに直結する政治」を最優先に取り組んできました。
数字だけの政策ではなく、生活の中で実感できる支援を、川口へ。それが、私の政治姿勢です。

しんどう 義孝
自民党公認
元経済再生担当大臣
よしただか

日本維新の会

profile

〔経歴〕昭和三十八年五月埼玉県川口市芝中田生まれ 川口市立芝南小学校卒 川口市立芝中学校卒業 浦和市立南高等学校卒業、武蔵大学経済学部卒 中央工学校建築科専門部卒

〔主な役職〕前衆議院議員二期 党両院議員総会長、党外国人問題調査会長、元川口市議会三期 日本棋院川口支部元支部長、スパイク会顧問 川口市サッカ協会元会長、日本棋院川口支部元支部長、スパイク会顧問 川口青年会議所第三十八代理事長

小選挙区は 高橋英明
とお書きください

選挙投票 高橋英明

- ★違法行為を行う一部外国人の問題解決
- ★経済を世界No.1に、経済で武力を制す
- ★食糧品の消費税ゼロ
- ★社会保険料を下げる
- ★議員定数の削減・政治改革
- ★障害者支援制度の見直し
- ★働き方改革をバージョンアップ
- ★人口を増やす! 子育てしやすい国づくり
- ★世代間の格差、高齢者間の格差を是正する
- ★憲法を改正し時代に即した今の憲法へ
- ★すべての拉致被害者の帰国を目指す

『日本改革 川口改革』

違法行為を行う一部外国人の問題解決!

我が街川口は日本でも在留外国人の比率がトップクラス。外国人との間で抱える問題は我が街川口にとどまらず、このまま放置すると、将来の日本のあちらこちらの地域で問題が起こってもおかしくない状況になっています。

2021年の初当選から、当初は人権問題だ、差別主義だとヤジを受けながらも、一人訴え続けた外国人問題。最近では多くの議員が取り上げるようになり、ついに高市内閣において担当大臣が創設されるなど大きな成果が上がり、外国人政策を円滑に行える仕組みづくりができました。

創設された「外国人との秩序ある共生社会推進室」とともに、不法滞在する外国人は厳しく取り締まって安心・安全な街づくりを進めると同時に、日本の人口戦略も見据えた政策・法案作成に尽力してまいります。

公立高校の健全な再編

改革与党

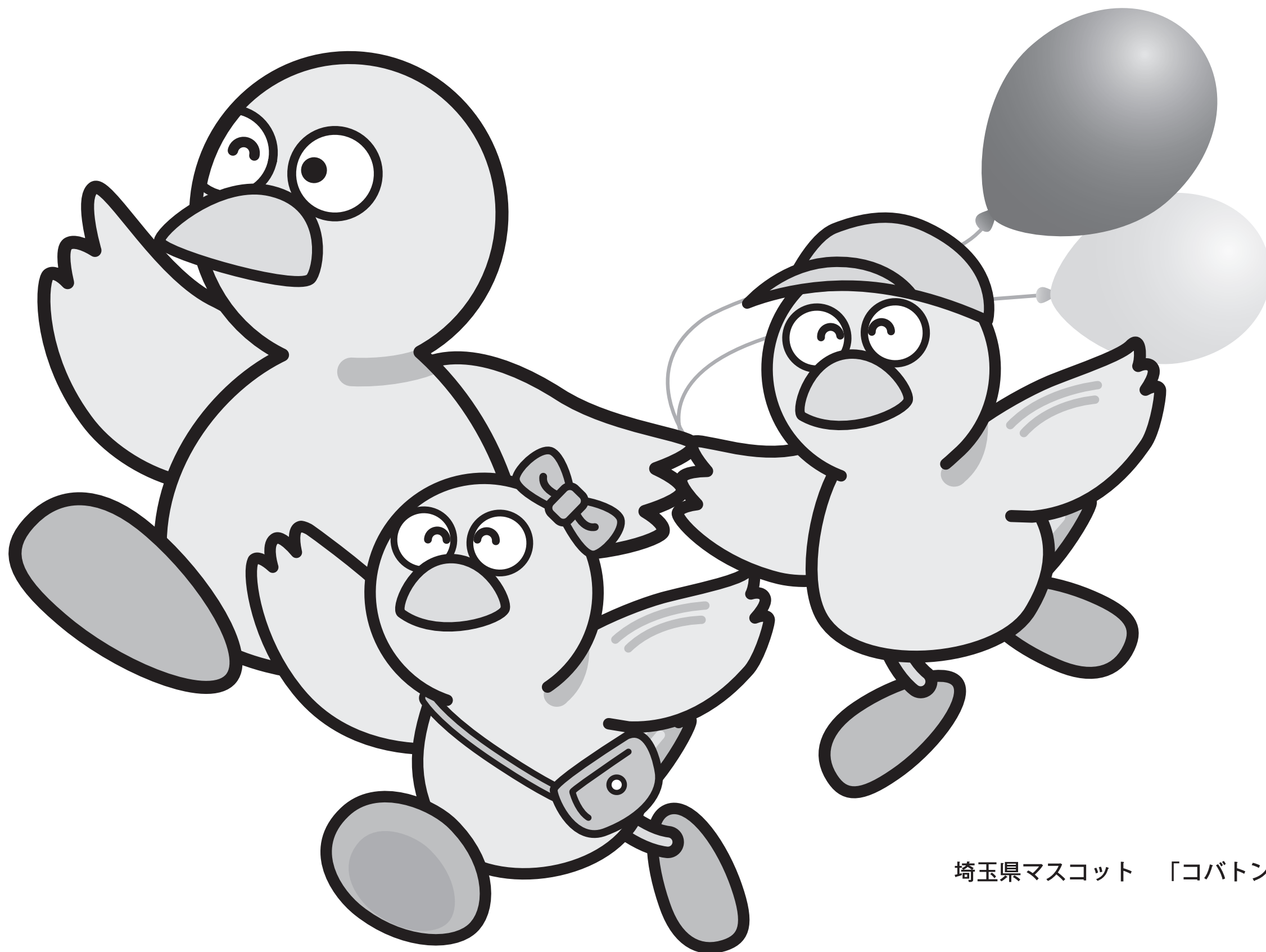
自民党ではできない改革を日本維新の会は「改革のアクセセル役」として高市政権を支えます。しがらみのないスピード感を持って進めます。

高橋英明
たかはしひであき

投票日 2月8日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで ※投票所により異なる場合があります。

親子で投票にいこう



埼玉県マスコット 「コバトン」

投票所入場券が無くても、本人確認ができれば投票できます。

※マイナンバーカードや運転免許証等があると、手続きがスムーズです。

仕事や旅行など投票日に予定のある方は、期日前投票をご利用ください。

詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土)
午前8時30分～午後8時

※期日前投票所により期間・時間が異なる場合があります。

埼玉県選挙管理委員会の特設ページでは、期日前投票所や候補者情報など様々な情報を発信しています。

埼玉県選管

検索



埼玉県選挙管理委員会